

守谷ボランティア NEWS

2023年10月号 (毎月1日発行)



<発行> 守谷市民活動支援センター
〒302-0119 守谷市御所ヶ丘5丁目25番1
守谷市市民交流プラザ2階
電話: 0297-46-3370 FAX: 0297-46-3320
Email: moriyaborantia1@themis.ocn.ne.jp
ホームページURL: https://moriya-cac.org/
開館時間: 午前10時～午後6時 (午後9時まで延長可)
休館日: 月曜日、年末年始

【会員募集】里山の雑木林で野遊び

北園森林公園や守谷沼の近く、同地・赤法花地区の里山で、雑木林の手入れや古代米作りを楽しみませんか？森林観察やキノコ栽培も体験できます。個人の希望や体力に合わせた体験参加を随時受け入れています。

- 日時 毎月第4日曜日 9:00～15:00
- 主催・問合せ先 守谷森林クラブ
堀内 ☎ 070-4306-6550



里山景観

第8回 フラワーアレンジメント作品展

～植物と暮らす健康ライフ～

ストレス緩和効果のある植物を取り入れて、健康的な生活をしてみませんか。

- 日時 10月20日(金)～22日(日) 10:00～17:00
※22日(日)のみ 10:00～16:00
- 内容 生花・ドライフラワー・プリザーブドフラワー・寄せ植えなど
- 会場 守谷住宅公園内 積水ハウス守谷展示場(本町241-1)
※入場無料
- イベント 柑橘類などを使った香りが楽しめる作品作り
※無料体験コーナー
- 主催 C.F.D カラーフラワーデザイン/花と暮らす会
- 問合せ先 市民活動支援センター 高橋



映画会「ケアを紡いで」

27歳でがんを患った看護師のゆずなさん。これは、彼女から託された、日々の記録。命と向き合い、日々の暮らしを紡いでいく姿を描くドキュメンタリー映画です。

- 日時 11月26日(日) ① 9:30(9:00開場)
② 13:30(13:00開場)
- 会場 守谷市中央公民館(もりりん中央)ホール
- 定員 各350人
- 参加費 500円
- 申込方法 申込フォームから申し込む
- 主催 守谷市文化協会「映画・講演の会」
- 問合せ先 yuan28003@gmail.com(原)



申込フォーム

【講演会】子どもの貧困

～未来へつなぐためにできること～

メディアに
多数出演あり

「子どもの貧困」にいち早く取り組んできた NPO 法人キッズドア代表の渡辺由美子氏による講演会です。すべての子どもが夢と希望を持てる社会を目指し、子どもの貧困問題解決に向けて活動を広げています。

- 日時 11月18日(土) 13:30～15:00(13:00開場)
- 会場 市民交流プラザ 市民ギャラリー
- 講師 渡辺由美子氏(NPO法人キッズドア代表)
- 参加費 無料 ●定員 70人
- 申込方法 申込フォームから申し込む
- 主催・問合せ先 市民活動支援センター



申込フォーム



渡辺由美子氏

登録団体活動情報 10月

各団体の活動予定は変更になる場合があります。事前に各問合せ先にご確認ください。
※ボランティア証明書を発行します

| 団体名 | 場所 | 活動日 | 問合せ先 |
|---------------------|----------------|--------------------------------|------------------|
| 手話サークルふれあい 手話の学習・交流 | 中央図書館・中央公民館 | 毎週金曜日(第5金曜日は休み) 10:00～12:00 | 川畑 090-6500-0266 |
| 守谷駅前クリーンズ 守谷駅前ゴミ拾い | 守谷駅西口広場(階段下集合) | 第3(日) 9:00～10:00 | 会田 090-3335-7227 |
| 立沢里山の会 里山整備 | 立沢里山 | 第3(土) 9:00～12:00 | 市民活動支援センター |
| 守谷おりがみクラブ おりがみ教室 | 守谷市民活動支援センター | 第2(土) 13:30～15:30 | 川名 090-7242-4888 |

助成金情報 *内容は変更になる場合があります。各HPをご確認ください。

| | |
|----------|--|
| 環境 | ～10/31 2024年度「環境市民活動助成」 一般財団法人セブン-イレブン記念財団 https://www.7midori.org/ |
| 環境・まちづくり | ～10/31 第34回コメリ緑資金助成 公益財団法人コメリ緑育成財団 https://www.komeri-midori.org/ |
| 環境・医療福祉 | ～11/2 2024年度 年賀寄付金助成金 日本郵便株式会社 https://www.post.japanpost.jp/kifu/ |

豆コラ

秋になるとズボンや靴に種子がびっしりと付いていたりしたことってありませんか？植物は自ら動くことができないことで様々な力を利用して種を移動しています。私たちも子孫繁栄に協力していたのですね。種子が母体から離れた場所に移動することを種子散布と言います。種子が遠くに拡散する理由は、その植物の血が途絶えずに生き残る可能性が高まるからです。種子散布は、風散布、動物散布、水散布、自力散布、重力散布の5つに大別されます。リスなどの動物は、地中に食料を貯める習性があります。埋めておいたものを忘れてしまったり、食べ残したりする実が発芽することがあります。物語の中だけじゃないですね。後で食べようと隠しておいて忘れるなんてクスクスと笑えて、ほっこりしました。植物にとっては願ったり叶ったりです。



こんにちは！守谷のボランティアさん

「守谷市ボッチャ協会」のイベントに参加しました

2023年6月4日 日曜日 10時00分から11時00分

@もりや朝市

「守谷市ボッチャ協会」の体験会に行きました。「ふるさ都市もりや朝市」の開催日にあわせて、毎月ボッチャ体験会を行っています。

守谷市ボッチャ協会の福岡会長と本保副会長にお話をお伺いしました。



ボッチャは白球（ジャックボール）に向かって赤と青の各6個の球を投げ合い、最終的に相手より白球に近い球の数がポイントになるゲームです。先の先を考えて球を配置することからカーリングにたとえられます。パラリンピックの正式種目に採用されていますが、年齢、性別、障がいのあるなしに関わらず、すべての人が一緒に競い合えるインクルーシブスポーツとして注目を浴びています。

「ボッチャの魅力は、誰でも、簡単に、一緒に参加できることです。場所も体験会で使用している3×6mの広さがあれば大会が開催できるし、体育館のようなものがあれば、6×12.5mの競技用コートで、よりハイレベルな大会も開催できます。残念ながら、現在は常設のボッチャ会場がないのですが、将来的には、『守谷市民大会』を開催したいと考えています。より多くの方々がボッチャ競技に参加することで、自分と自分以外のすべての方々への理解が生まれて、共生社会の実現を目指すことが目的です。

会員大募集中です。また、会場を貸してくれる方、ご連絡をお待ちしています。」

ボッチャオープンチャンピオンシップ、OP立位クラス第二位の成嶋祐一選手や、日本ボッチャ選手権大会に出場する選手も来ていました。



当日はボッチャ体験会に合わせて「庄七農園杯」という大会も開催され、大勢の参加者で賑わっていました。



守谷市ボッチャ協会の皆様、大変ありがとうございました。会員になりたいなどお問い合わせは市民活動支援センターまでご連絡ください。